

令和4年度もどうぞよろしくお願いいたします

校長 遠藤 敏恵

令和4年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症は、依然私たちの日常に大きく影響を及ぼしていますが、『マスク、手洗い、換気、密を避ける』といった感染症対策を十分に行い、生徒一人ひとりが充実した学校生活を送ることができるよう、教職員一丸となって教育活動を行ってまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年度も、城北中学校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大や気候変動等、私たちは正に「予測困難な時代」に直面しています。人生100年と言われる今、この「予測困難な時代」を生徒の皆さんが豊かに生きていくためには、自分の良さや可能性を知ると共に、直面する地球規模の課題を多様な人々と協働しながら解決し、持続可能な社会の創り手となることが必須なのです。そのために学校では、一人一台貸与されたタブレット端末や各教室に設置されたプロジェクターをはじめとするICT機器を活用したり、STEAMS教育やSDGs教育といった、教科等で習得した知識や技能を横断的に活用して課題を解決する「探究的な学習」を行ったりして、「考える力」や「創造する力」を育み、学びを深めてまいります。また、授業はもちろん、様々な行事等を通して、異なる互いを認め合い協働して課題に取り組むことができるよう、コミュニケーション力を育んでまいります。

加えて、生徒の皆さんを取り巻く環境や課題が複雑化・困難化する中、学校を核とした地域との協働を更に進めるため、「コミュニティスクール」制度をスタートします。これまで言われてきた“地域に開かれた学校”から一步踏み出し、地域と一体となって生徒たちを育む“地域とともにある学校”への転換を図ってまいります。保護者と地域の方々、そして学校が、地域の大切な生徒たちをどのように育てていくのか、そのために何を実現していくのか等について、「教育の当事者同士」とし共に同じ方向を向きながら考えていきます。

城北中学校は、生徒の皆さん、教職員、保護者や地域の方々と共に、「新たな学びのかたち」を推進してまいります。